

1999年6月15日
株式会社 クラレ

ホルムアルデヒド吸着ポリエステル繊維

<フレッシュナー>の発売について

当社はこの度、シックハウス対策としてホルムアルデヒドを吸着するポリエステル繊維<フレッシュナー>を開発し、6月21日より発売いたします。

新築家屋で頭痛やめまいを起こす“シックハウス症候群”が問題になり、その原因物質としてホルムアルデヒドが挙げられています。ホルムアルデヒドは揮発性の有機化合物で、皮膚や粘膜に対して毒性のある物質ですが、建材や壁装材に用いられている接着剤に含まれている事が多く、これまでは揮発・拡散による自然減少を待っていました。しかし“シックハウス症候群”が社会的に注目されてからは、住宅建築業界や関連業界でホルムアルデヒドを含まない接着剤を開発したり、また建築後引渡すまでの期間中に強制的にホルムアルデヒドを除去する方法など様々な対策が検討されています。

この問題に対し、当社ではホルムアルデヒドを吸着するポリエステル繊維<フレッシュナー>を開発しました。<フレッシュナー>は特殊処理により、繊維表面に含窒素化合物を固着させています。この含窒素化合物がホルムアルデヒドを化学的に吸着します。この繊維を用いたカーペットやカーテンを使用する事により、室内に揮発・滞留しているホルムアルデヒドを除去する事が可能となり、“シックハウス症候群”の発生を抑えるための一助となります。その効果は使用開始後約1年間持続します。

詳細は下記の通りです。

記

1. ホルムアルデヒドについて

ホルムアルデヒドは揮発性の有機化合物で人体に対しては次の様な影響を与える。
このため厚生省はその濃度に対し室温23℃で0.08 ppm以下をガイドラインに示している。

ご参考) ホルムアルデヒド濃度による人体への影響

0.25ppm	0.2~0.5ppm	0.7~4.5ppm	0.5~10.0ppm	25ppm以上
目がチカチカする	不快感を感じる	下痢や発疹がおこる	頭痛がする 気管に影響が出る	耐え難い

出典：健康住宅宣言（建設省住宅局監修）

2. <フレッシュナー>の特長

特殊処理により繊維表面に固着した含窒素化合物の化学的な吸着により、空气中に滞留するホルムアルデヒドを除去する。

化学的に吸着するため、一度吸着したホルムアルデヒドが再び揮発・拡散する事はほとんど無い。

3. <フレッシュナー>の効果

<フレッシュナー>は1kg当り約50mgのホルムアルデヒドを除去する。

また吸着効果の評価結果は下記の通り。

	初期濃度	2時間後	24時間後
<フレッシュナー>	14.0 ppm	1.03 ppm	0.06 ppm

検査機関：財団法人 日本染色検査協会

試験方法：検知管法

5リットルのテトラバッグに3リットルの気体を入れ、ホルムアルデヒドの初期濃度を14.0ppmにし、その中に10cm X10cmの試料を入れ、23℃の状態ですべて2時間後及び24時間後に濃度を測定した。

吸着期間（効果持続期間）：使用開始後約1年間

4. 用途

カーペット・カーテンなど

5. 商品構成

カーペット用：原糸販売・・・ポリエステル100%紡績糸
番手 W1/2 ~ W1/6

カーテン用：生地販売・・・ポリエステル100%織物
無地・ジャガード・プリントなど
100cm ~ 300cm巾

6. 販売価格（ユーザー入 消費税別）

カーペット用：500 ~ 700円/kg

カーテン用：700 ~ 1800円/m

7. 発売開始：6月21日

8. 販売計画

カーペット用：初年度 1億円（200㍻） 3年後 3億円（500㍻）

カーテン用：初年度 1億円（8万m） 3年後 2億円（16万m）

以上